

鹿屋寺子屋かわら版

3月号【第25号】

令和5年3月15日発行

鹿屋市中央公民館

鹿屋市北田町11103

TEL 44-0321

FAX 44-0321

日が経つにつれ、日中は春らしい暖かさを感じる3月も後半に入りました。学校では、また、寺子屋でもこの1年間の学習のまとめが行われていることでしょう。14日は中学校の卒業式があり、23日は小学校の卒業式が行われる予定です。

この約3年間、流行していたコロナは、5月からインフルエンザと同じような伝染病として取り扱われるということになるようです。そうなっても、うがい・手洗いなど基本の予防対策を各自でしっかりして、コロナを防ぎながら、日々の生活を充実してほしいと思います。塾生の皆さんは、自学自習の習慣が寺子屋でしっかり身につけてきたと思います。私たちは、いろいろなことに興味をもって、自分から学んで、人生を豊かなものにできるといいですね。

2月の寺子屋事業を紹介します！

“西原台ひまわり塾”の様子と塾生・指導員の感想等を紹介します。



- (日時) 2月は1、8、15、22日の4日間 (原則 毎週水曜日 15:00~18:00 実施)。
- (塾生) 4日延べ30人参加 (令和5年2月末現登録9人)
- (指導員) 脇別符重治、柚木益巳、谷口芳久、原田靖、東正道、福島富蔵、釜付和江、山口慶子、春蘭涼子、福永陽一、清水洋子、原田雅子、他、地域の方が指導に当たる。また、西原台小学校の校長先生、教頭先生もよく関わっていただく。

□日誌から

- (塾生)・ 早く宿題が終わって、なわとびができたことが楽しかった。かわりおにで少し足が速くなったと思いました。ここに来ると、早く宿題が終わって遊べるから良い。(2月1日)
 - ・ (差し入れの) ぜんざいがおいしかった。おかしもおいしかったです。(2月8日)
 - ・ しゅくだいがすぐおわる。とても楽しいです。みんなといっしょにがんばれてうれしいです。(2月22日)
- (指導員)・ みんな静かに宿題等、終了後は、黒板に絵をかいたりして楽しんだ。また、指導員手作りのぜんざいをおやつにいただき、皆喜んでいました。(2月8日)
 - ・ 皆、来てすぐ宿題を始めたが、すぐすませて…。楽しそうにおしゃべりしたり、走りまわったり…元気があって…注意したりしました。(2月15日)
 - ・ 上学年の子が下学年の子に宿題の解き方をアドバイスする姿が一部見られました。異学年交流ができてよかったです。宿題以外にも何か取り組めるものを考えたいです。今回は久しぶりの全員出席でした。(2月22日)

“南っ子応援団放課後見回り”の様子を写真で紹介します。



- （日時）原則 毎日 16:00～17:30 実施（日によっては1時間程度）。
- （塾生）日によって変わる。多いときで20人程度、少ないとき1人参加のときもある。
- （指導員）地域の林さん、宮内さんをはじめ、地域の方々が、2～3人ずつ当番を決めて、見守ってくださる。また、南小学校の教頭先生も関わっていただく。
- （開設場所）南小学校

“としちゃん塾”の様子を写真で紹介します。



- （日時）原則 月～木 15:00～17:30 実施（2時間程度）。
- （塾生）登録者9人。
- （指導員）慈恵園の矢野さんをはじめ、地域の多くの方々が、関わってくださる。
- （開設場所）としちゃん家（大始良地区）

○ 4月になると、塾生の皆さんは、進級・進学していきますね。
この1年間、指導員の方、地域の方、体験学習の講師の方々に見守られて、寺子屋で学ぶことができました。日々の学びが、日々の成長ですね。塾生の皆さんには、来年度も元気に学んでほしいと思います。